

進し、引き続き「ごみ減量全国1位」の堅持と「環境調和型まちづくり」を目指します。

環境美化については、市民、事業者、行政の協働により、生活環境の向上や美化意識の高揚を図るとともに、新たに「環境美化の日」を設定し実施します。

また、特別警戒パトロールや関係機関との連携を図り、不法投棄の未然防止に向けて取り組むとともに、不法投棄された廃棄物の特別回収などを通して、環境美化の推進と良好な生活環境の保全に努めます。

野犬・闘犬問題については、関係機関等と連携し、関係者の適正飼育を指導し、解決に努めます。

上水道については、給水の安定化を図るとともに、漏水調査や老朽給水管及び配水管の布設替えによる有収率の向上等により、健全経営に努めます。

公共下水道については、快適で衛生的な生活環境づくりを目指し、引き続き整備を図り、これまで整備された地域については、普及活動を推進

し接続率の向上に努めます。

公園については、継続事業の伊波公園整備事業を進めるとともに、新規事業としてヌーリ川公園整備事業に着手し、魅力ある都市基盤の整備を推進します。

排水路については、屋慶名仲田排水路事業のほか、新たに与那城西原排水路事業を進めます。

また、国・県の建設事業については、屋慶名大通りなどの県道37号線を含む整備事業に積極的に協力し、整備促進を要請します。

第2「郷土に誇りを持ち、明日のうるま市を支える人を育てます」

学校教育については、「明日を拓く夢のある人材育成」を目標に、保護者や地域から信頼される特色ある学校づくりを推進し、学校、家庭、地域が一体となり、知・徳・体・食の調和のとれた幼児児童生徒の育成を目指します。

また、安全で安心な学校づくりのため、教育委員会・警

察による合同サポートチームの発足やスクールエリアを拡充するとともに、行政、学校、家庭、地域が連携して児童生徒が安心して過ごせる環境づくりに全力で取り組みます。

さらに、子どもたちの安全で健やかな活動場所を確保するため、放課後子ども教室推進事業を小学校において、引き続き推進します。

学校給食については、地元食材を活用し地産地消に取り組み、心身ともに成長発達の途上にある児童生徒に栄養バランスのとれた給食をおし、食育活動を推進します。

教育研究所においては、学校が抱える課題についての調査研究や、教職員の資質向上と研修の充実に努めます。

また、悩みを持つ子や保護者、教師等を支援するため、教育相談の充実を図るとともに、「さわやか学級」の充実に努め、関係機関と連携して、不登校児童の解消に努めます。

教育水準の維持向上と教育諸条件の公平性を享受できる教育環境の整備・充実に努めることは、行政の責務であり、

島しょ地域における複式学級の解消等は、重要な課題であります。「うるま市学校適正配置基本計画」については、地域住民との合意形成を図りながら推進していきたいと考えております。

また、経済的理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対しては、必要な就学援助を行い、円滑な義務教育に努めます。

学校施設については、安全・安心な施設保全に努め、与勝中学校校舎、与那城小学校屋内運動場の増改築事業等を実施します。

社会教育については、公民館を生涯学習拠点とし、市民一人ひとりが、生きがいのある心豊かな生活が送れるよう支援するとともに、社会教育関係団体の指導・育成に努め、生涯学習まちづくりを推進します。

図書館については、生涯学習における情報センターとして位置づけ、市民の自己学習を援助するとともに、生活課題の解決と文化の進展を図るため、図書館サービスの充実に努めます。